

# 消えていく の好きな焼き魚

最近スーパーで魚のねだ人が上がっていて売っている種類も減っています。ぼくの好きな焼き魚が食卓にあまりでなくなってきたのでなぜなのか調べてみました。

図1 2023年7月24日の海洋熱波の深刻度

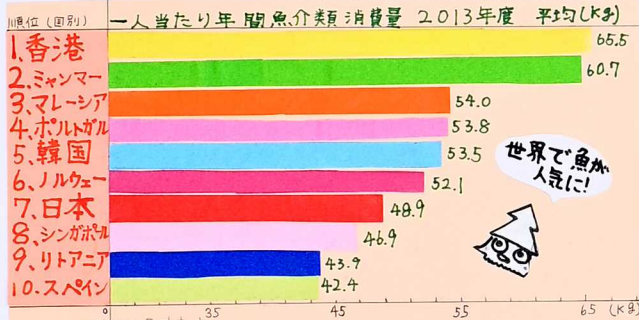
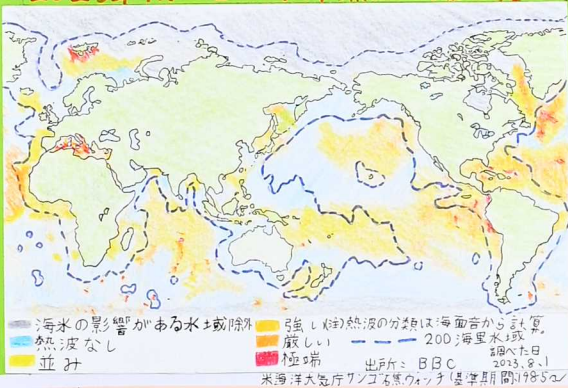


図3

一人当たり年間魚介類消費量 2003~2005年 平均(kg)

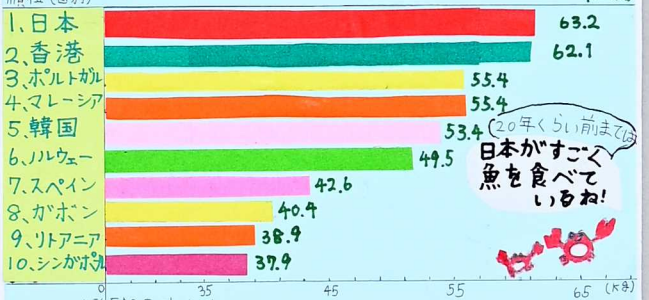


図2

減っている王様にして図1で、1970年代半ばから200海里で魚をとり制限をしたため魚をとる漁獲量が減っている。地球温暖化で世界各地で熱波が多発しているのので魚が減っている。

今は魚を食べる量が段々減ってきて肉類を食べる人々が増えてきている。魚おいしいのに。

魚と肉の1人当たりの年間消費量の推移



図4

全体に値段が上がっているね。イカがすごく高い！

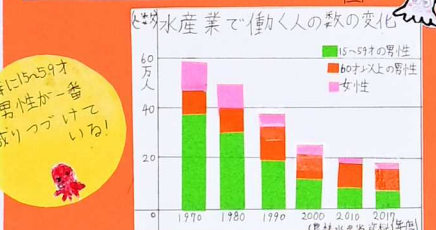
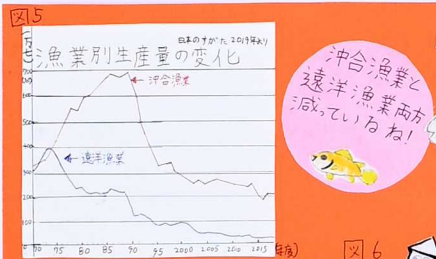


図7 新鮮魚介の値上がりの変化

まとめ 温暖化により日本では沖合漁業で魚が捕れなくなり遠洋漁業に出ないと捕れなくて困っていることが分かります。そして水産業で働く人がすごく減っていることも分かります。そこへは温暖化が原因で水産業で働く人が増えた魚がたくさん食べられてうれしくないと思います。

(注) 二人以上世帯 1974年以前は農林漁家世帯を除く  
(総務省統計局家計調査)

